

水中ポンプ用減圧弁 PS45-G3

このたびは、水中ポンプ用減圧弁をお買いあげいただきありがとうございます。
ご使用にあたっては、この取扱説明書を一読のうえ正しくご使用願います。

1. 減圧弁が必要な吸上高さ（自然水位）

使用ポンプによって減圧弁が必要となる条件が異なりますので、下記一覧表を参照のうえ必要に応じて取付願います。

1) 家庭用水中ポンプ SP シリーズの場合

・ 60Hz 地区

機種	SP2A-8S	SP2A-7S	SP3A-5S	SP3A-4S
減圧弁が必要な吸上高さ	20m 以下	10m 以下	不要	不要

・ 50Hz 地区

機種	SP2A-13S	SP2A-11S	SP3A-9S	SP3A-7S
減圧弁が必要な吸上高さ	31m 以下	18m 以下	10m 以下	不要

2) 家庭用水中ポンプ SQ シリーズの場合

機種	SQP1-65	SQP1-50	SQP2-55	SQP2-35	SQP3-40	SQP3-30
減圧弁が必要な吸上高さ	31m 以下	15m 以下	18m 以下	不要	不要	不要

2. 取付時の注意事項

- 1) 減圧弁本体に刻印されている矢印通りに水が流れるように取り付けてください。
- 2) 取付方向は、必ず水平か垂直でご使用ください。
- 3) 減圧弁は、出口側が最大 0.3MPa になるようにあらかじめ調整されています。

3. 取付後の保守

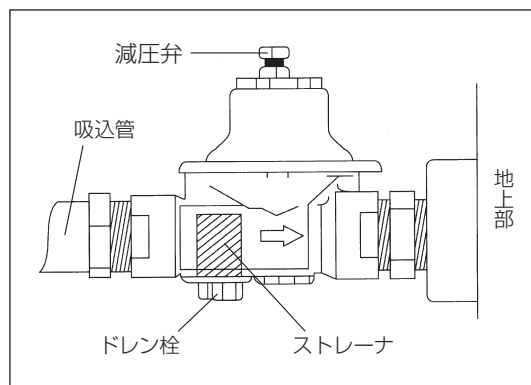
減圧弁の吸込口下部に異物除去のためのストレーナが組み込まれています。異物侵入により、ストレーナがつまりますと性能が低下しますので、据え付け時に点検し、あとは、月に1度の割合でお手入れしてください。

メンテナンスの手順について

- 1) 地上ユニットの電源を切るためにコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 2) 蛇口を開いて水がでなくなることを確認してください。
- 3) 減圧弁の吸込口下部ドレン栓をスパナー等でゆるめ、ストレーナを取り出してください。
- 4) 異物などがストレーナに付着していれば、水洗いを実施してください。

その際、ストレーナに付着した異物がなかなかとれない場合には、ハブラシ等を使用することでより効果的に洗うことができます。

- 5) 減圧弁の吸込下部ドレン栓をスパナー等で元通りに組み込んでください。
- 6) 地上ユニットの電源プラグをコンセントにさしこんでください。



4. 保温

冬場の凍結で減圧弁の破損を防ぐため、断熱材を巻いて保温してください。